

平成 29 年度 関西広域応援訓練（実動訓練）の実施について

1 訓練目的

「関西広域応援・受援実施要綱」「緊急物資円滑供給システム」に定める広域応援・受援活動、物資供給の手続きを確認する訓練を実施する。それにより、関西広域連合構成団体・連携県、国、広域ブロック、関西災害時物資供給協議会の民間団体・事業者等関係者等との応援・受援に係る連携強化及び対処能力向上を図る。

2 訓練実施日時

平成 29 年 11 月 5 日（日） 9 時 00 分～12 時 00 分

3 訓練想定

平成 29 年 11 月 2 日、南海トラフ地震が発生し、強い揺れや津波により大阪府、和歌山県、徳島県、三重県を中心に甚大な被害が発生(訓練は、発災 4 日目を想定)。余震により大阪府の 1 次拠点（大阪府の広域物資拠点）が使用不能となったことを受け、基幹的拠点（0 次物資拠点＝三木総合防災公園）から市町村の物資拠点（堺市の 2 次物資拠点＝堺泉北港堺 2 区（想定利用））、避難所までの物資供給を実施。

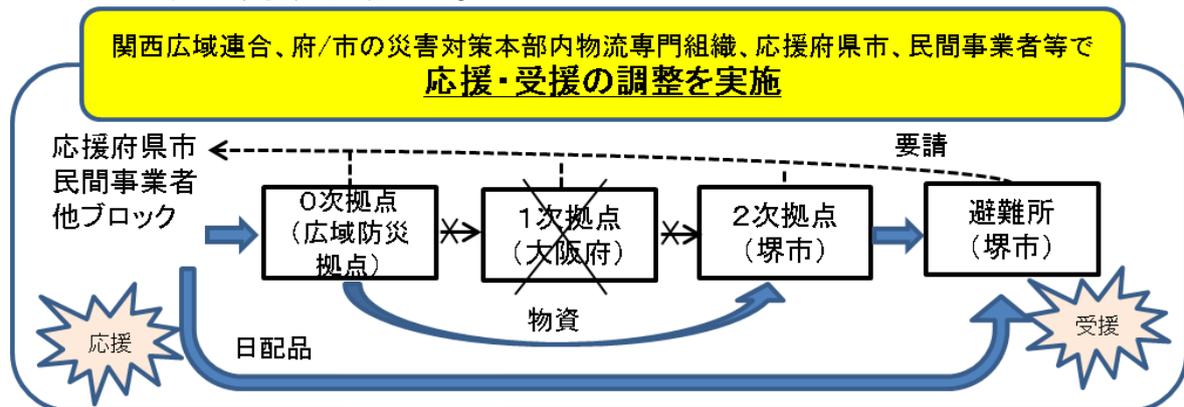
4 場所及び訓練内容

(1) 場所 0 次物資拠点：三木総合防災公園（兵庫県三木市）

2 次物資拠点：堺泉北港堺 2 区（堺市）

避難所：堺市立御池台小学校（堺市）

- (2) 内容
- ① 大阪府から支援物資の要請を受けた関西広域連合構成団体・連携県及び民間事業者は、物資を各府県のトラック協会、物流事業者等の協力により、基幹的拠点（0 次物資拠点＝三木総合防災公園）まで運搬し、引き渡す。
 - ② 基幹的拠点（0 次物資次拠点＝三木総合防災公園）から支援物資を兵庫県トラック協会・大阪府トラック協会の協力により、堺市が指定する 2 次物資拠点（堺泉北港堺 2 区）に届ける。
 - ③ 大阪府から日配品の要請を受けた事業者は、堺市の避難所（堺市立御池台小学校）に届ける。



5 参加機関・人数

26 団体・約 60 名

関西広域連合構成団体・連携県、滋賀県トラック協会、京都府トラック協会、大阪府トラック協会、兵庫県トラック協会、奈良県トラック協会、和歌山県トラック協会、徳島県トラック協会、兵庫県倉庫協会、佐川急便(株)、日本通運(株)、ヤマト運輸(株)、コカ・コーラウエスト(株)、NPO 法人コメリ災害対策センター、(株)総合サービス、ダイドードリンコ(株)、山崎製パン(株)、九都県市

6 訓練結果

- ・物資要請から調達、出荷までの一連の調整・作業の流れを確認、検証することができた。
- ・民間団体・事業者からは、車両誘導や物資の積み方といった搬出入や物資の取り扱い方法に関する意見が出された。
- ・これらの意見を踏まえ、物資の円滑な応援・受援体制の構築につなげていく。

<訓練活動風景>

○実動訓練

(三木総合防災公園)



(堺市立御池台小学校)

